常磐毎日

発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 営業部専用 1210 編集部 1269

産婦人科 駅ヨリ三分 齋藤医院 平市南町 電九〇二 入室完備

常磐炭礦の企業改革方針決る

将来は勿来に主力移す

内郷礦は来年七月で廃止

炭砿若返りをはかる常磐炭砿は二十二日合理化新起業計画を発表した。それによると三カ年計画で同砿を鹿島坑、磐崎坑の三坑とこのほど開発をはじめた新磐崎坑口に集約、月産三万トンを掘つている内郷坑を七月までに採炭中止同十二月末までには内郷、湯本両砿の選炭場を廃止するという全山の大異動である。これにともなう内郷、湯本両砿の全従業員は天然ガス、パルプ、カーバイトなどの新産業の振興をはかつて吸収、十年後は同砿の主力を勿来市にうつそうというもの。なおこの合理化の資金は四十五億円を要する。

四十五億圓投じ 三年間で計画実現

計画によると完成時は三年後の三十四年度とし、それまで現在の住吉、綴、湯本六坑、五坑、鹿島、磐崎の六坑口を鹿島、磐崎、新磐崎の三本にする、人員は一万五百名を九千四百名とする、生産単価をトン当り四千七百円から三千五六百円程度にする、反面個人能率を月当り十一トンを十四トンに引上げようとするもの、この目標を達成するため明年中には内郷の採選炭を全面的に中止し、鹿島、磐崎両砿中心の企業にのりかえ、長倉、寺方地区を併せて新磐崎坑として磐崎坑とともに三十二年下期から着炭して三十四年度には現在の月平均十一万トンを十三万トンに引上げる計画。

また合理化によつて余る一千名の従業員は前後策としてガス、紙パルプ、カーバイトの事業を新に起し吸収する予定、なお内郷坑の廃止で固定資産税などがストツプした内郷市では前後策をこうずるため同砿本社に上京話合うことになつた。

この合理化を断行する理由は、一昨年内郷坑の住吉一坑に水が入つた。夏井川、好間川から浸水してこの廃水には少しも油断が出来ない、石炭一トン掘るのに四十五トンの水だ、炭量はあるがこのまま採掘すればこの水を全部引受けなければならなくなつたのが内郷坑廃山の原因、さらに平市北方面に伸びる炭層もボーリング調査の結果、大起業を進めるほどのものでないことから、新磐崎の調査がホープとして浮び上り、鹿島から小名浜に伸びている炭層は深く採炭能率の条件は悪いが、将来有望で今後新磐崎が第一目標、鹿島を次に目指す計画がついたもの

近く對策を協議

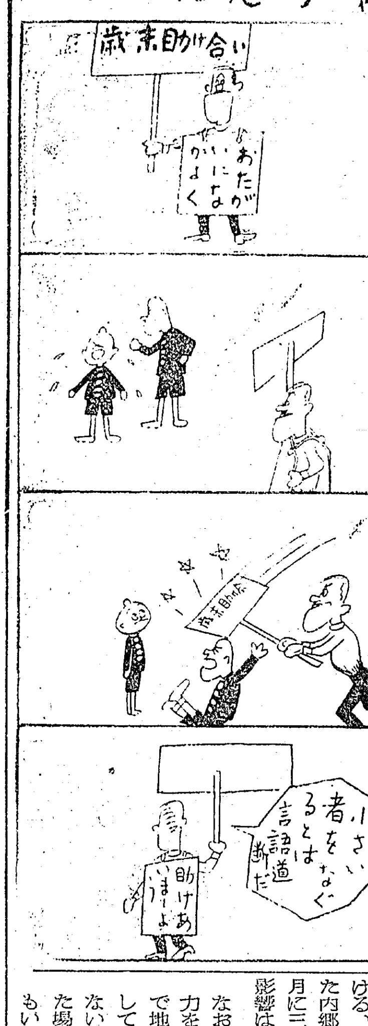
合理化案 内郷は死活の問題

常磐炭砿の合理化起業計画は発表と同時に大きな反響を呼んでいるが、特に明年七月で廃山になるという内郷砿に大きく依存している内郷市では「全く困つたことになつた」とその対策に頭痛八巻、市当局では近日中に市会全員協議会を開いて対策を相談することになつた。

この合理化計画で最大の犠牲者を覚悟しなければならない内郷市は先づ砿産税、固定資産税などの財源が二千万円近く失うことになるほか、今すぐには移住しないとはいうものの遠からず三千百人の従業員も同市から去ることになれば住宅地に依存していた商人や映画館、飲食店などが大きな打撃をうける、また石炭積出しで有名だつた内郷駅の貨物扱いも少なくとも月に三万トンは減ることなどその影響は実に大きい。

なおこのほか常磐炭砿は将来主力を勿来に移すという同計画案で地下採掘による温泉地を計画していた平市、更に当分は心配ないものとしても勿来に移られた場合などを考え常磐市あたりもいまから気をもんでいる。

ずれてる親父にませてる息子 スガ作



鐵くず専門に五十万圓

内郷 二組の窃盗団検挙

内郷署では少年を含む五人組と三人組の窃盗団二組を検挙した。内郷市高坂字桜井運転手高木正男(三三)同級運転助手小林裕(三〇)同少年A(一八)同B(一八)同C(一八)の五名は共謀で去る十一月中旬ころの夜十時ころ同市昭和ヨウ業会社からレンガ型、モーター部品、拡声機など十二万円相当を盗んだのを手始めに、同市八戸砿業、常磐炭砿中央倉庫など十一カ所から二十八回に亘つて鉄くず類合計二十六万円相当を盗み出し、トラツクで運んでは平市内の古物商に売りさばき遊興費に当てていたもの。

また同市馬場少年A(一八)同運転手(一八)同少年(一八)の三名は十二月十四日午後十時半ころ常磐炭砿ミマヤホーリング場から暖房用鉄カン五本を盗んだほか、平発電所などから合計三十三件二十万円相当を盗み出しトラツクで売りさばいては遊興費にあてていた。

納税標語の入選者決る

磐城市で発表

磐城市では納税強調週間(十七日から二十三日まで)の一環として納税標語を市内小中学校生徒児童から募集中であつたが審査の結果入選句が次の通り決つた。入選標語は立看板にも書込み市内の要所にたて啓蒙宣伝に一役を買つている。

(小学校の部)①税金をまだ出さない人だあれ、坂本なみ子(鹿島小、四年)②完納でよい街よい道よい社会、草野栄子(小名浜一小、六年)完納は明るい市政の原動力、小野輝雄(小名浜一小、五年)赤紙はられておにのかお、税金おさめて福の神吉田治美(泉小、六年)③塩田幸子(小名浜一小)桜井恵美子(江名小)渡辺邦雄(鹿島小)佳作鈴木恵子(泉小)ほか七名

(中学の部)①伸びる磐城市とそつて完納、仲村京子(鹿島中二年)②郷土の発展土台は納税新妻京子(鹿島中、三年)我が国土、ころぶもおきるも納税で工藤貞子(泉中、一年)納税すませる家庭に幸多し、永山幸子(渡辺中一年)③山田和江(江名中)鈴木とし(泉中)鈴木孝雄(渡辺中)佳作佐藤照男(江名中)佐藤洋子(泉中)

家具のあるが 平銀座四丁目 電三三 店

銘菓 [illegible]最中 平凡

小富 電二〇二番

求人申込み大量に舞込

平職安所に

中卒生の職業紹介に大童の平職安に今度は三黒景気でウケに入つている日立製作所多賀工場から機械、電工作業要員など二百名の求人紹介が舞込みうれしい悲鳴を上げている。募集のあつた求人は機械工要員としてフライス、ターレツト、形削ボール盤要員、また組立作業要員として電機、機械組立、仕上工、電工作業要員として絶縁、捲線工よう接作業員は電き、ガスよう接工、さらに製缶工など二百名で年令は十八才から三十才まで、日給は二百三十円から二百七十円までいずれも平から通勤できる者、通勤費は会社側で負担するという好条件である。なお選考日は来春一月十日に午前八時三十分から平職安で行うが、希望者は写真、履歴書を添えて申込むよう望んでいる

窃盗男捕る

磐城署では磐城市大字岡小名宇地ノ間漁夫大森正一(三二)を窃盗の容疑で二十一日逮捕した取調べによると大森は去る八日午後九時頃同市中野神町三八海産加工業宮下昌一さん所有の中古自転車一台(時価八千円相当)を盗んだもの。

クリーニング協の公休日

福島県クリーニング協同組合石城支部では公休日を第一日曜と第三日曜に決めた。

カレンダー 但し在庫に限り半額 サトー廣告社 平市田町二五 電一七九〇

ラジオ古山

ソ連引揚げ者

石城関係者は二名

第十一次帰国者千二十五名を乗せた興安丸は二十六日朝舞鶴港に入港するが、玉有船長、広瀬政府代表から打電されてきた帰国者のうち石城郡関係者は次の通りである

◇新妻五郎(五二)平市五色町、曹長

◇本間義雄(三七)内郷市、兵長

天気予報

(今晩)北よりの風晴

(明日)北よりの風晴たり曇つたり割合雲が多い

(海上)今晩おだやか明日はやゝ風波が高い

伊東家具店の出張大売出し

福対協議会員様指定店

場所 常磐市湯本宝海(菅野方)

特売期間 十二月三十一日迄

良い品保証付で安心してお求めが出来ますぜひどうぞ

自家製造元の 和洋家具漆器問屋 伊東家具店 電話四六四番 営業所 平市新川町 工場 平市大町二九ー三〇

急募

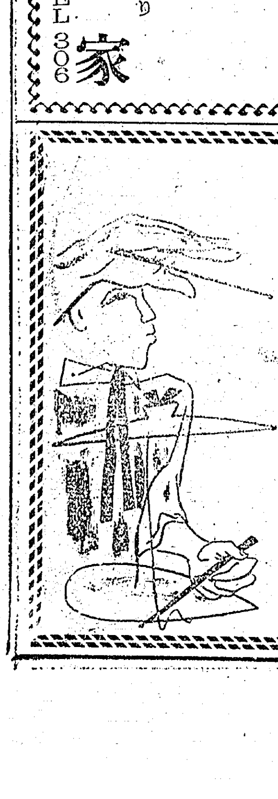
一、住込み女中さん求む 三、四名

一、そば職見習、出前持 若い者一名

◇委細面談

寿そば 割烹 磐城市中島通り 杵家 TEL 306

爆発的人気! JASSと歌謡の大売出し 延長戦!



皆様待望の 日米2大ドラム合戦

JASSと歌謡曲

ドラム日本一 ジヨージ川口とビツクフオア

アメリカ新鋭ドラム カウ・マカウ

(売出し延長につき追加)

ジヤズシンガー フランク永井

一行 38名 来演

32年の年頭に放つ 平指定商の大豪華版!

歌謡曲の最高峰平初来演

売出期間 1月5日まで

御招待方法

★平指定商会員店にて現金。チケット御買上100円毎補助券1枚進呈

★補助券15枚にて招待券と交換!

御招待日 1月25日(金)(3回) 26日(土)(3回) 平市公会堂

★12月18日招待券は1月25日に入場願います

平指定商連盟會 事務所 平3 TEL 1606

1956年の回顧

期待される防犯協会の発足（下）

平警察署長　五十嵐健雄

「一升九十円の割にしますからどうですか」ということになつた。前の話振りから税務署員の奥様と信じきつているし、親切に米迄世話して呉れるのかと、益々信用してしまい、七千二百円を渡して弟子を一人つけてやつた。ところがその弟子は新川端の方につれられて『今すぐリヤカーで持つて来るから、こゝで待つように』と柳の木の下で、しばらく待たされた。それきり出て来ない、詐欺と気づいたのは、もう夕方になつてからだつた。三時間もねばつて、青色申告が美容師に関係があること、夫の妹がパーマに来たことを、ほのめかして近所のもののように信用させて、一種のカゴ抜け詐欺のような手口は、女にしては巧妙である。早速手配したが、その頃は相当時間も経つて居り、高飛びの後だつた。

こゝで手口のうまいのは、米を詐欺の道具につかつたことである。米の異動は食管法によつて禁じられている。一般は米を買うのも違法と思つているからこのような被害にかゝつても、届出をしないという盲点をとらえていることである。詐欺の方がどんなに悪質かわからない。こんな被害にかゝつている人まで、食管法云々でやるさもしい考えは毛頭ない。被害にかゝつたら、直ぐ届をしていただきたいと思う。

詐欺の被害者にはまことに気の毒であるが、第三者から見るとバカ気て見える。この女主人は私の家に来てこの届出をしながらも、自宅に電話して、まだ米が届かないかと聞いていた。ダマされたとはどうしても信じられないであろう。いわきの平は人が悪いどころでない。実に人がよくて詐欺にかかつたようなものである。この犯人は、後に山形県で逮捕された。

『警察の目的は、警察なきを期するにあり』とは明治初年に、わが国警察の創設者とも言える川路大警視の言葉である。事件が一つも発生しない明るい平への希望。それはわれわれの責任でもあるが、社会という共同態の中に住むお互が秩序維持には共同のものがあつても好いと思う。正義を愛することは、誰しも持つていることである。

本年を回顧するとき、幾多の未済の事件も残つていることは心苦しい。これを反省し、来るべき年には、希望を持つて進みたいと思う。

少年オッテナ 60

えと文　谷田部風太郎

かたき同志　3

「オセカ、オセカ、まだ起きてるのか？」

外から兵士たちが声をかけました。

それまで刀をふり上げてムビヤンをにらんでいたオセカは、何と思つたのか刀をほうりだして、そばにあつたむしろを、ムビヤンの頭から、すつぽりと被せてしまいました。

「オセカ、寝ないと体をこわすぞ」

二、三人の男が、ほとんど同時に窓から中からのぞきこみました。

オセカはギヨツとしたようにそちらを向きました。けれど窓の方からは、オセカの姿は見えても、むしろを被せられたムビヤンの方は見えません。偶然といおうか何といおうか、ムビヤンのいるところはあまり入口に近いために、燈台もと暗しといつたあんばいなのです。

「オセカ、さつきこの辺え敵の奴が逃げてきなかつたか？」

「いいえ、来ませんでした。さつき向うの方へ駈けて行つた者があるようでしたが………」

「そうか。そいつだつ。おれたちはそいつを追つてきたんだがおまえも姿を見たら知らしてくれ。お前のおやじさんを殺したのもそいつだからな」

男たちはいいすてると、また「そつちだ、そつちだ………」と、いいながら去つて行きました。

ムビヤンは何が何だか解らなくなつてしまいました。親の仇を討つはずの少女が、味方を裏切つてまで自分をかばつてくれたのですから、これは、ムビヤンでなくとも驚かざるを得ません。敵の足音が去つてしまうとむしろをはねのけて、むつくり起き上りました。

「君はおれを救つてくれたんだね。ありがとう。だが、おれはこのまま逃げはしない。君にうたれて死ぬつもりだ。こうしているうちにも毒が廻つていく。毒がこの生命をとらないうちに早く親の仇を討つてくれ」

ムビヤンは、そこに落ちている刀を拾つて、少女の手にわたそうとしましたが、そのとき急に目まいがして、よろよろと、前へのめつてしまいました。「あつ毒矢が！」

オセカは、そのとき始めて気がついたように目を見張つて、ムビヤンの左腕につき立つたままの矢を見おろしました。

「早くつ、早くしてくれつ」

ムビヤンは苦しそうな声の下から、オセカをせきたてます。

オセカは、すばやく駈けよつて、力を入れて、毒矢を引きぬきました。（つづく）

防犯標語の入選者　平市

平市防犯協会＝会長諸橋久太郎氏＝では防犯協会の意慾を高揚するために市内小、中、高生から防犯標語の募集を行つていたが、このほど審査の結査次の通り入選標語が決定した。

◆小学校＝「どろぼうは心のすきから油断から」村上陽一「百の鍵より用心一つ」早川徳雄「戸締りは心の鍵でもう一度」塩沢克之「とらせるな近所で手をつなぎ」馬目達三「防犯はとなり近所の協力で」財津懋「出すな犯罪つくるなすきを」水竹千恵子「防犯とかべにはるより心にはれよ」佐藤札司「明るい社会は防犯から」藤田幸子「戸締りも心のしまりも忘れずに」百沢成子「防げ犯罪明るい郷土」岡部容子「防犯は心のかぎで引きしめよ」菱沼弘子「犯罪は平和国家の赤信号」荒川節子以上平二小「はんざいをなくして明るいすまい」五小山野辺勝之。

◆中学校＝「防犯は家の戸締り心のしまり」青木恭子「犯罪をなくして建設明るい国家」中村邦英「防犯はひとりひとりの心から」根本百合子「一人の犯罪みんなの迷惑」大河原雅子「防犯は個人と社会の協力で」国分昭男「犯罪は心のすきからゆるみから」会川セイ子「防犯は百の鍵より心の締り」八島明美以上一中「防犯は向う三軒両隣り」野沢トシ子「守る家庭に犯せぬ犯罪」鈴木徳子「心の鍵で犯罪防げ」村上節子「裏から見ているあきすの目」村田清子以上二中「悪をなくして平和な世界」三中荒川保光「ご用心スリはあなたをねらつている」豊間中政井富子。

◆高校＝「外出時心の鍵と家の鍵」金子義彦「防犯は防ぐ心に犯さぬ心」四家孝雄「防犯は先ず用心の鍵締めて」植頭章好「めんどうだそれがいけない心のゆるみ」飯村幸夫「犯罪を無くして築く明るい社会」大竹祥偉「住みよい郷土は防犯から」大山純一「しまつたとならない前に御用心」横浜照「美しい心で築けよい社会」高村仁「のばせ善の芽つみとれ悪の芽」木幡喜件「不用心空巣が打つ舌を打つ」星山弘重以上磐高。

点数で賞品交換

二丁目の福引大売出し

平市二丁目商店会では一月三日まで歳末年始福引大売出しを行つている。この福引大売出しは百円買上げ毎に抽せん券一枚を進呈くじを引くとクジの中に一点から二千点まで記入されてあり、点数によつてお好みの賞品が交換出来るという新しい試みで仲々人気がある。

今晩の映画

▼聚楽館　廿八日マデ
六、四〇　ヴァリエテの殺人
八、一五　ロメオとジリエット物語
▼平館　廿八日マデ
七、一〇　夕やけ雲
八、三五　絵島生島
▼民劇　廿八日マデ
六、二五　旅路
八、四〇　現代人
▼東映劇場　廿六日マデ
七、〇九　母恋月夜
八、四〇　長脇差奉行
▼世界館　廿五日マデ
七、〇〇　真珠誕生
七、四五　運ちゃん物語
八、三一　静と義経
▼ひかり座　卅一日マデ
六、二七　そこを動くな
八、一三　殴り込み戦闘機隊

ラジオ日東

鈴木ミシン商会　平市五丁目　電一〇九八

今晩のラジオ

◆NHK（第一）
六、〇五　シンプン
六、三五　七つの誓い
六、四〇　スポーツだより
七、一五　録音ニュース
七、三〇　素人即席演芸会
八、〇〇　天晴れ風来坊
八、三〇　くいだおれ一代
九、一五　浪曲
一〇、一五　時の動き
一〇、三五　歌は結ぶ
一一、〇〇　きようのニュース

◆ラジオ福島
六、〇五　トニーの童話
六、一五　イヴニングコンサート
六、三五　どくろ銭
六、四〇　鞍馬天狗
七、一五　人情夜話
七、三〇　お笑い街頭録音
八、〇〇　日立劇場
八、三〇　パンビタンアワー
九、〇〇　浪曲
九、三〇　夢のステージ
一〇、〇五　名作アルバム
一〇、三五　夜の調べ

銘菓　六段羊羹　平凡

年末名画週間　25日→28日
現代人　監督　渋谷実　池部良　小林トシ子　山田五十鈴　望月優子　山村聰
旅路　監督　中村登　岸恵子　若原雅夫　「月丘夢路　笠智衆」
サービス料金　大・学・子　55円40円30円
平館

映画になつたよ「お富さん」！これは見なくちゃや「お富さん」エーサオーすまされめえ!!
お富さん　勝新太郎　小町る美子　春日八郎
女中さん日記　三平汁がお得意な山奥育ちの純情な女中さんが都会で知つた初恋の味！
品川隆二　南佐斗子　清水谷薫　入江洋佑　矢島ひろ子
漫才　操燈
26日－27日　2日間　世界館

スキー一〇〇台　スキー用品大量入荷
美津濃製品（単板　一六〇〇円より　合板（エッチ付）三八〇〇円より）
マエダ運動具店　常磐市　電（常磐）四五二

御宮と神具　製造販売　平市新川町　橋本屋　電 1948

御婚礼調度品家具　家具のデパート　あるが　本店　平銀座街　電223　支店　平市四丁目

今冬の煖房は　安全・清潔・経済・便利な電気煖房器で
電気コタツ……一五五〇円より
電気アンカ……一五九〇円より
ラジオ　洗濯機　蛍光灯
石川電器店　平市才槌小路

石炭　コークス
火力の強い　火持の長い　ガスの少い　徳用石炭
◆電話三七番・二三七番へ　一俵よりお届けいたします
平市田町　常磐炭礦販売会社

マイツル粉石鹸　代理店　袋屋本店　電516

クツのアイデア　ぎんざ店　二丁目店　スガタ